

感染症発生状況

令和6年4月25日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年4月15日（月）～4月19日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 380名 【職員】 13名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 76名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（199名）、咳・鼻水（83名）、下痢・腹痛（12名）、嘔気・嘔吐（11名）

疾病別：新型コロナウイルス感染症（21名）、胃腸炎（13名）、溶連菌感染症（4名）

【職員】症状別：熱（1名）、咳・鼻水（1名）、下痢・腹痛（1名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（8名）

感染症は落ち着いているようです

【症状別の発生状況】

新型コロナウイルス感染症 厨川地区で増加しました。河南地区、都南地区で減少しました。

胃腸炎 河北地区、都南地区で増加しました。

厨川地区、河南地区で減少しました。

溶連菌感染症 都南地区で増加しました。河北地区で減少しました。

【県の状況（4/8～4/14）】

新型コロナウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は7.75人となりましたが、県内のクラスターの発生は増加し19件でした。その内訳は、高齢者施設9件、医療施設4件、福祉事業所4件、教育保育施設2件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

インフルエンザは減少し、定点あたり患者数は5.44人となりましたが、奥州地区で定点あたり患者数が10人を超えています。年齢層別では15歳未満が約8割を占めており、学校等休業措置が4件ありました。予防対策を徹底し、症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ早めに受診しましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎はやや減少し、定点あたり患者数は2.35人となりました。発熱や全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。本菌の感染により稀に引き起こされることがある劇症型溶血性レンサ球菌感染症では、急性腎不全や多臓器不全等により死亡することもあるので注意が必要です。予防には手洗いやうがいの励行、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】